

【八王子市】 胃がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく胃がん検診の実施状況 >

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胃部X線検査)	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	161,354	170,768	332,122
【東京都調査による対象者率 (市町村部) : 57.8%】			
実際の受診者数	3,433	4,442	7,875

< 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	ペプシノゲン検査及びヘリコバクターピロリ抗体検査

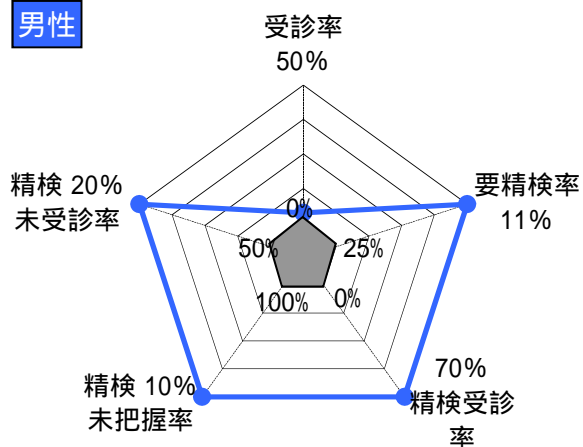
< 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 >

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

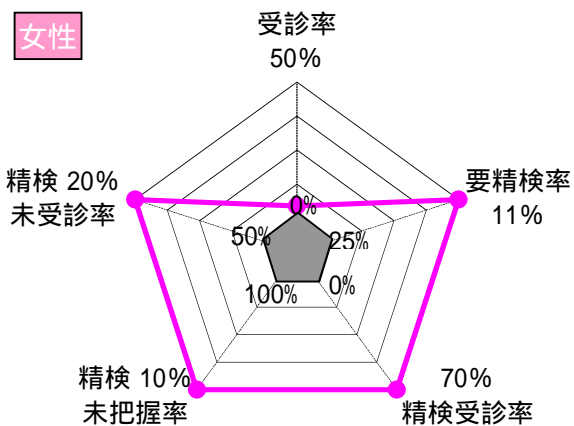
< がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) >

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	3.7%	4.5%	4.1%
要精検率	11%以下	1.4%	0.8%	1.0%
精検受診率	70%以上	91.5%	91.4%	91.5%
精検未把握率	10%以下	2.1%	0.0%	1.2%
精検未受診率	20%以下	6.4%	8.6%	7.3%
陽性反応適中度	1.0%以上	4.3%	11.4%	7.3%
がん発見率	0.11%以上	0.06%	0.09%	0.08%

男性



女性



【評価結果】

< 受診率 >

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

【八王子市】 肺がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく肺がん検診の実施状況 >

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (胸部X線検査及び喀痰細胞診)	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	161,354	170,768	332,122
【東京都調査による対象者率 (市町村部) : 64.5%】			
実際の受診者数	10,216	15,260	25,476

< 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

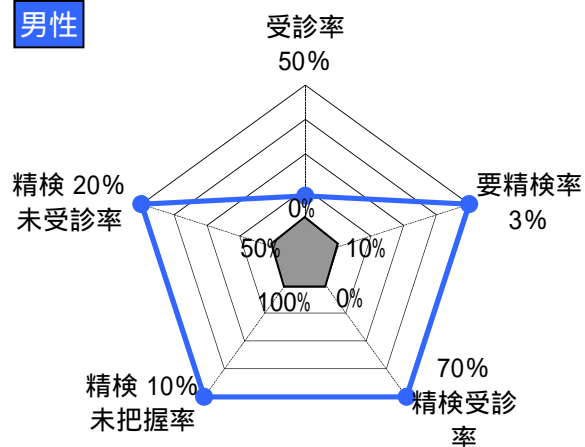
< 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 >

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

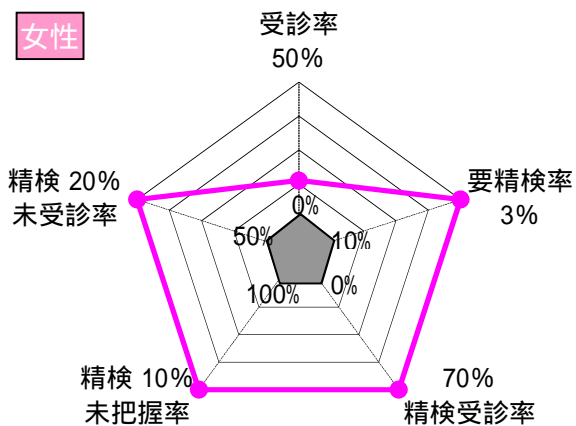
< がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) >

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	9.8%	13.9%	11.9%
要精検率	3%以下	1.1%	1.1%	1.1%
精検受診率	70%以上	92.9%	97.6%	95.8%
精検未把握率	10%以下	1.8%	0.6%	1.1%
精検未受診率	20%以下	5.3%	1.8%	3.2%
陽性反応適中度	1.3%以上	8.8%	7.1%	7.8%
がん発見率	0.03%以上	0.10%	0.08%	0.09%

男性



女性



【評価結果】

< 受診率 >

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考に、受診率50%を目指す必要があります。

【八王子市】 大腸がん検診 プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく大腸がん検診の実施状況 >

対象年齢 (40歳以上)	している
検査方法 (便潜血検査(二日法))	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口	161,354	170,768	332,122
【東京都調査による対象者率(市町村部): 62.0%】			
実際の受診者数	21,255	32,285	53,540

< 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢以外の実施	していない
左記以外の検査の実施	していない

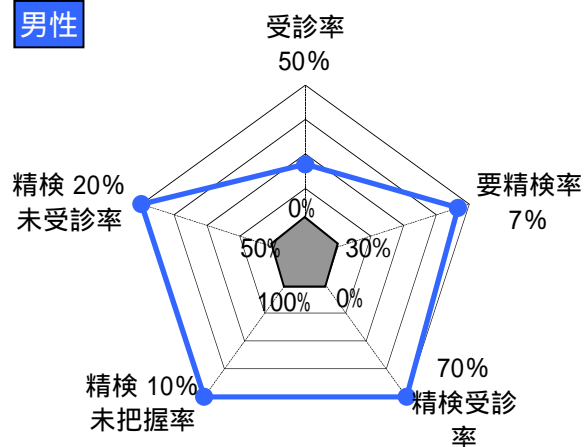
< 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 >

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	一部該当
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

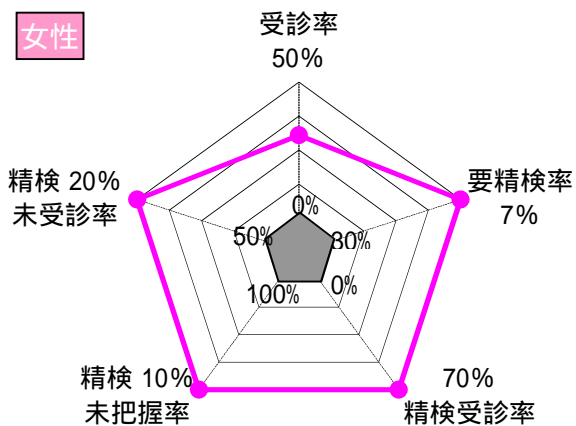
< がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) >

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%	21.2%	30.5%	26.0%
要精検率	7%以下	9.0%	6.2%	7.3%
精検受診率	70%以上	75.3%	76.7%	76.0%
精検未把握率	10%以下	8.1%	8.5%	8.3%
精検未受診率	20%以下	16.6%	14.7%	15.6%
陽性反応適中度	1.9%以上	7.2%	4.7%	5.9%
がん発見率	0.13%以上	0.65%	0.29%	0.43%

男性



女性



【評価結果】

< 受診率 >

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

< 要精検率 >

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方（偽陽性）の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

【八王子市】 子宮頸がん検診 平成26年度プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく子宮頸がん検診の実施状況 >

対象年齢 (20歳以上:隔年)	毎年
検査方法 (細胞診)	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		235,192	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 67.1%】			
実際の受診者数		24,002	

< 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢以外の実施	間隔について毎年実施
左記以外の検査の実施	HPV検査 【厚生労働省検査検証事業】

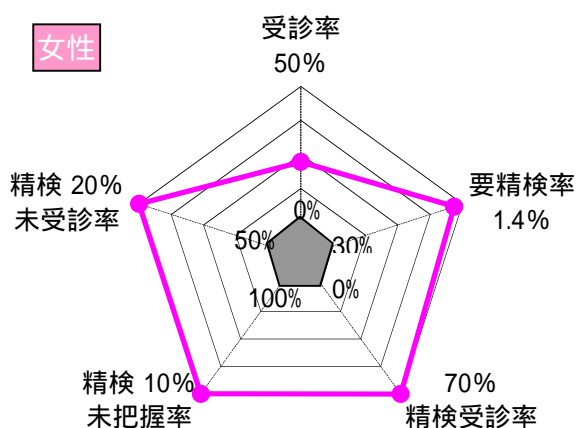
< 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 >

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

< がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) >

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		22.3%	
要精検率	1.4%以下		3.2%	
精検受診率	70%以上		87.6%	
精検未把握率	10%以下		10.1%	
精検未受診率	20%以下		2.3%	
陽性反応適中度	4.0%以上		1.3%	
がん発見率	0.05%以上		0.04%	

【評価結果】



< 受診率 >

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

< 要精検率 >

要精検率が高くなるほど、「要精検」といわれたが実際にはがんではなかった方(偽陽性)の割合が増える可能性があり、受診者に身体的・経済的・精神的負担をかけるなど、検診の不利益が拡大する恐れがあります。また、受診者特性の変化により要精検率が高くなる場合もあります。

< 精検未把握率 >

精検未把握率が許容値達成まであと一歩です。自治体が行う対策型検診として、事業評価のために「要精検」となった方々のその後の状況把握を進めましょう。

【八王子市】 乳がん検診 プロセス指標等一覧シート

< 国の指針に基づく乳がん検診の実施状況 >

対象年齢 (40歳以上:隔年)	している
検査方法 (視触診及びマンモグラフィ)	している

< 住民の検診受診状況 >

	男性	女性	男女計
該当年齢の人口		170,768	
【東京都調査による対象者率(市町村部): 73.1%】			
実際の受診者数		14,267	

< 国の指針に基づくもの以外の実施状況 >

対象年齢以外の実施	30~39歳、毎年
左記以外の検査の実施	視触診のみ(上記年齢対象)

< 区市町村の受診率向上(精検含む)体制 >

対象者の名簿を作成して台帳管理	している
個別に受診勧奨	していない
過去3年間の受診歴を記録	している
精検未受診者への精検受診勧奨	している

< がん検診の質を評価する指標(プロセス指標) >

	あるべき値 (許容値等)	男性	女性	男女計
受診率	目標値50%		19.9%	
要精検率	11%以下		6.2%	
精検受診率	80%以上		96.2%	
精検未把握率	10%以下		1.9%	
精検未受診率	10%以下		1.9%	
陽性反応適中度	2.5%以上		7.6%	
がん発見率	0.23%以上		0.47%	

【評価結果】

< 受診率 >

『効果的ながん検診受診率向上の手引き』等を参考にして、受診率50%を目指す必要があります。

